

■「資料2：事前検討メモシート」について

○部会での審議を円滑に進めるため、事前にご検討いただいた内容の整理にご活用いただく「事前検討メモシート」を用意しました。

○資料9-1の「後期基本計画施策評価シート」(下記右の図)をご覧ください、たとえば、①(施策全体の総括の結果)の記載内容について、ご意見・ご提案があれば、□に✓をつけ、「事前検討メモシート(案)」(下記左の図)の①の記入欄に、ご意見・ご提案の概要やキーワードをメモして下さい。

資料2

事前検討メモシート(案) (お名前)

施策名	

【検証】
 [②総合評価]
 下記項目の評価シートの記載について、ご意見があれば、✓印をつけ、その理由をご記入下さい。

施策全体の総括	【結果(見込)】	<input type="checkbox"/>		①
	【実施状況】	<input checked="" type="checkbox"/>	・実施できない見込みと書かれているが、実施できたと感じている。 (具体的取り組みの総括欄を確認し、●●が●●と感じたため)	②

【提案】
 [③第6次総合計画の策定に向けて]
 下記項目の評価シートの記載について、追加・修正のご意見・ご提案がある場合、✓をつけ、ご記入下さい。

重要課題、課題対応のために必要な取り組み		・今後、●●の課題について取り組んでいく必要性を感じる。 ・●●のため、市として●●に取り組んでいくべきと感じる。 ・●●の課題に対しては、市と地域が●●のところで協力して、●●を行う。 ・●●の課題については、地域事業者も巻き込みながら●●を行っていくべき。	③
・行政が取り組むこと ・協働で取り組むこと ・市民、地域、事業者等が取り組むこと など	<input checked="" type="checkbox"/>		

<メモ> ご自由にお使い下さい

資料9-1：後期基本計画施策評価シート

後期基本計画施策評価シート

施策2	安心を高める防災力の強化				施策担当課 危機管理課																				
めざす暮らしの姿	・防災体制や都市基盤の整備、土砂災害に対する防災力の向上などにより、災害に対する備えがある暮らしが実現しています。				関係課 総務課																				
基本方針	『地域とともに歩む減災』をテーマとして、行政と市民・地域、「公助」と「自助」・「共助」のそれぞれの力を合わせながら、「災害に強いまちづくり(ハード)」と「災害に強いひとづくり(ソフト)」に取り組み、地域の防災力・減災力を高めていきます。				[③第6次総合計画の策定に向けて] 近年頻発している自然災害における課題を踏まえて、地域防災計画などの改定や備蓄計画を推進する必要があります。																				
【①前提条件の変化】		後期計画策定後の変化																							
社会経済環境の変化や関連法令、制度等の整備状況(必要性があれば記入)	大阪府内で初めてとなる震度6弱を観測した大阪北部地震や西日本を中心に甚大な被害を出した平成30年7月豪雨による災害が発生しました。豪雨時には本市においても、土砂災害警戒区域に避難勧告を発令し、実際に土砂が流出したり、道路が冠水するなど、被害が出ました。現在被災地における課題を踏まえた上で、後期計画策定時より更なる防災力の強化が喫緊の課題となっています。																								
【②総合評価】																									
指標値と事業の実施状況	★★★	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">指標(めざす値の平均達成率)</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>100%以上</th> <th>80%以上</th> <th>80%未満</th> </tr> <tr> <td>事業の実施状況</td> <td>基本方針の要素はすべて実施した</td> <td style="text-align: center;">★★★</td> <td style="text-align: center;">★★☆</td> <td style="text-align: center;">★☆☆</td> </tr> <tr> <td></td> <td>基本方針の要素の中には実施できていないものがある</td> <td style="text-align: center;">★★☆</td> <td style="text-align: center;">★☆☆</td> <td style="text-align: center;">☆☆☆</td> </tr> </table>					指標(めざす値の平均達成率)					100%以上	80%以上	80%未満	事業の実施状況	基本方針の要素はすべて実施した	★★★	★★☆	★☆☆		基本方針の要素の中には実施できていないものがある	★★☆	★☆☆	☆☆☆	
		指標(めざす値の平均達成率)																							
		100%以上	80%以上	80%未満																					
事業の実施状況	基本方針の要素はすべて実施した	★★★	★★☆	★☆☆																					
	基本方針の要素の中には実施できていないものがある	★★☆	★☆☆	☆☆☆																					
①		【結果(見込)】平均達成率91.1% 成果指標の達成見込み状況は、概ね順調に推移しているが、各小学校区における自主防災組織の結成促進を進めているが、目標値に届いていない状況である。																							
②	評価	【展開状況】基本方針の要素はすべて実施した。 『地域とともに歩む減災』をテーマとするソフト面については、「自助」及び「共助」に対する防災意識啓発の実施し、ハード面では防災体制の強化や災害時の被災者支援のために、「災害情報システム」及び「被災者生活再建支援システム」を導入するなど、着実に防災への備えを整えることにより、地域の防災力、減災力を高めた。																							
具体的取り組みについての総括	・防災意識の啓発のため機会があるごとに地域において●●を実施しており、今後も引き続き実施することにより市民の防災意識向上を図ります。自主防災組については、引き続き結成に向けて働きかけを実施し、今後は、単に結成のみではなく組織の拡大化による災害対応力の向上と結成率の向上をめざします。																								
重要な役割を果たした事業																									
地域と向き合う施策展開についての総括	現在一部の地域では、避難所運営マニュアルの策定が完了し、開設訓練を実施している状況であり、他の地域においても引き続き、避難所運営に関するマニュアルの策定を進める必要があります。																								
重要課題、課題対応のために必要な取り組み		・災害発生時、支援物資受け入れのための施設として市立総合体育館ウイングを想定していますが、用途が体育館であることから、過去の災害において課題となっているラストワンマイル問題(受援体制等が整っていないことから大半の支援物資が被災地直前から届かない現象)や、必要な備蓄スペースの確保が課題です。 ・災害発生時における情報伝達手段の多重化が必要となっております。				③																			